

評価項目	自己評価		学校関係者評価		
	達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ	
進路指導	進路指導は生徒ひとり一人の目標達成に役立つように計画され、推進されている。	A	コロナ禍にあっても生徒の進路実現に向けて自分たちに出来ることは何かを全職員で検討し、実施し続けてきた。今後も継続していく。	B	A
	適切なキャリア教育(望ましい職業観・就業観の育成)が計画的に実施された。	B	上級学校セミナーが今年度も例年の形態では出来なかったが、1年生は「夢ナビ」の活用と共に先輩の話を聞く、2年生は大学の先生からの話を聞くなど、各学年に応じた進路指導を丁寧に行った。来年度も今までの蓄積を活かし丁寧に実施する。		
	長期休業中や放課後に行っている講習は効果的なものである。(今年度は長期休業中講習は実施できなかった。)	B	新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、学年や教科担当者で相談・調整しつつ実施可能な範囲で進めてきた。来年度についても、最大限実施する方向で計画を立てつつ、状況を見て柔軟に対応していく。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒・保護者の思いをよく聞いたうえで適切な、進路指導をお願いします。</li> <li>・生徒の希望に寄り添いながらの進路指導に期待いたします。</li> </ul>				
特別活動	学校祭や球技大会等の生徒会行事は生徒にとって満足できるものである。(学校祭は中止)	A	今年度の学校行事は、コロナ感染の為、規模の縮小、日程の変更等を余儀なくされたが、学校祭・花火等の打ち上げを行う事が出来た。これからは感染症対策が特別活動と共存して行く、教育活動の模索を継続して行かなければならない。	B	A
	SHRやLHRは、有効に活用されている。	B	今後も実施される行事内容には、制限が設けられるが、その中でのSHR・LHRを活用した話し合いには、生徒会が中心となり生徒一人一人の考え方や、主体性が反映されるように、指導していかねばならない。		
	部活動と学習を両立させている生徒が多い。	B	部活動・生徒会活動は、今年度も自粛期間があり、複数の大会が中止・延期があり、生徒の活動も制限された。しかし、学習活動あつての部活動であり、本校教育目標の文武両道の指導に努めていく。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の意見としてですが、新川高校吹奏楽部さんと国際情報高校吹奏楽部さんが一緒にシンカワジモトラライブ2022を実施していただけることを期待しております。</li> <li>・コロナ渦での制限が多い中、花火の打ち上げなど地域住民も喜ぶ行事を実施していただき感謝しております。通常の行事が復活できる日々が訪れることを願っています。</li> </ul>				
健康安全	教育相談・スクールカウンセラーが充分機能している。	A	日常の相談活動に加えて、「おたすけ隊」の立ち上げと運用、「相談室だより」の発行、「相談月間」の企画、Q-Uの活用の他、困難を抱えている生徒・保護者についての情報共有等、小さなことをおろそかにせず積み上げていく。	A	A
	清掃活動や環境美化に力を入れている。	B	コロナウイルス感染症対策のため、大掃除が昨年度からできていない状況が続いている。毎日の清掃活動をより一層丁寧に行い、また、環境美化に努め公共物を大切にす精神と態度を養いたい。		
	来校者や不審者に対する対応(セキュリティーチェック)が適切に行われている。	A	職員玄関に昨年度設置されたスクールロックが機能しており、来校者に対するセキュリティー対応が向上した。今後もセキュリティー管理に努めていく。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の皆さんには様々なことが起きていると思います。個々の生徒が抱える事柄に対し適切に対処したいと思います。</li> </ul>				
開かれた学校	生徒・保護者への連絡や情報公開は適切に行われている。	A	学校ホームページ・保護者メール・Googleclassroomの3つの情報発信ツールを上手く活用することができた。今後も積極的な情報発信に努めていく。	A	A
	学校のホームページを有効に活用している。	B	今後についても、校内の行事・イベントを始め、生徒の活動の様子をホームページを通じて積極的に伝えることができるように努めていきたい。		
	保護者からの電話対応や来校者に丁寧に対応している。	A	今年度も高い評価をいただくことができた。電話対応や来校者に対しては今後も丁寧な対応を行っていく。		
	PTA活動は充実しており、積極的に活動している。	A	今年度も新型コロナウイルス感染症対策により、ほぼすべてのPTA活動が中止となったが、各学年のPTA集会の充実した内容に評価をいただいたと思う。今後は、PTA活動を全体的に見直し、保護者の方々が、より積極的に参加できるような取り組みを考えていきたい。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校HPの活用など、更なる情報発信に期待したい。地域と連携した学校として発展していただきたいと願っています。</li> </ul>				
国際理解	海外研修は学習意欲の向上にや国際理解に役立っている		海外研修の意義は理解されていると考えるが、コロナ感染の収束が見通せない状況で次年度の海外研修を実施することは難しい。オンラインによる海外研修など、コロナ渦にも実施可能な研修を検討したい。	C	A
	海外研修に参加してみたい(させたい)ですか。	D	コロナ渦では、現地を訪問する海外研修の実施は難しいと考える。オンラインなどコロナ渦でも実施できる海外研修の内容を考えていきたい。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で国際交流が停滞しており、海外からの留学生が入れない、日本人も海外に出られないため、国際理解が進まない状況にありますが、国際理解の向上に向けた取り組みをお願いしたい。</li> <li>・ONLINEでの、海外研修もあるので、是非活用していただきたい。</li> </ul>				
<p>〔自己評価〕 A-十分達成されている B-ほぼ達成されている C-達成されているが課題もある D-課題が多い ※注 評価は総合評価の決定方法に準じ、1. そう思う 2どちらかといえばそう思う の合計平均が A-85%以上 B-70%以上 C-50%以上 D-50%未満 三者(教職員・保護者・生徒) 教(教職員) 保(保護者) 生(生徒) による評価である。 〔学校関係者評価〕 A-適切である B-ほぼ適切である C-あまり適切でない D-不適切</p>					